



新型コロナウイルス感染症対策本部設置

自民党岩手県支部連合会では今回の新型コロナウイルス感染症へ対応するため、三月一日、新型コロナウイルス感染症対策本部を立ち上げました。この間、各市町村支部、業界団体や県民の皆さんから要望や状況の聞き取りを行ってまいりました。

三月十日には、それらを取りまとめ、県知事に対し積極的な広報と情報発信の強化充実、検査体制・相談体制やマスク等の必要物資の確保対策及び高齢者等の重症化予防対策などの感染症対策の充実・強化、県内経済への影響を踏まえた対策、学校の一斉休業等への対応について大きく4つの項目について要望を行いました。

本県ではまだ感染者は確認されておりませんが、いつ確認されてもおかしくない状況であることから、確認された場合の早期対応とクラスター防止対策、医療崩壊が生じないよう事前の備えは万全でなければなりません。



また三月二十四日から三月二十七日にかけて新型コロナウイルス感染症対策に関する集中ヒアリングを実施いたしました。

医療・商工・農林水産業・建設・福祉厚生・生活衛生・運輸・県市長会・町村会など二十四団体と意見交換をし、ご要望をいただきました。本県経済は既にあらゆる業種において深刻な影響が出ております。ヒアリングでは切実な状況を具体的な数字も交えて伺うことができました。

金融支援、各種税の減免、消費刺激対策の実施など、より具体的なお話をいただきました。終息に向かうまでの中小・小規模事業者への支援を強化しながら、雇用を守り、終息後の対策へとつなげてまいりたいと思います。いただいた要望は取り纏めの上、4月上旬に政府・自民党本部、そして県に対し要望を行う予定としております。

また新型コロナウイルスに関する県連対策本部の取組について、随時県連ホームページ上で情報を更新しておりますので、ご確認いただけますようお願いいたします。

県連総務会を開催

三月二十九日、県連総務会を開催いたしました。運動方針案は本来、県連大会の議決案件でございますが、新型コロナウイルス感染症防止のため総務会にて議決をいただきました。会議におきましては厳しいご意見もいただきました。地域支部、職域支部と連携を密に、しっかりと安心して戦える体制を整えるべく取り組んでまいります。



また今年度の新たな取り組みとして、岩手県連党員一万二千名獲得運動の推進、いわて政治塾の開塾などをご説明させていただきました。県連としてご承認いただきました運動方針に、そって今年度事業を着実に進めてまいります。